

1. 調査の目的

本調査は、平成27年度を初年度とする「新宿区高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画(平成27年度～29年度)」の策定にあたり、区民の健康や日ごろの生活状態、介護保険サービスの利用状況や利用意向、及びケアマネジャー・介護保険サービス事業所・施設等の実態を把握し、計画策定のための基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査対象・調査規模

| 調査名 | 調査対象 | 人数・事業所数 |
|-------------------|---|-------------------|
| (1) 一般高齢者調査 | 介護保険の要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方 | 3,500人 (無作為抽出) |
| (2) 要支援・要介護認定者調査 | 介護保険の要支援・要介護認定を受けている65歳以上の方(施設サービス利用者を除く) | 1,500人 (無作為抽出) |
| (3) 第2号被保険者調査 | 介護保険の要支援・要介護認定を受けていない40歳～64歳の方 | 1,500人 (無作為抽出) |
| (4) ケアマネジャー調査 | 区内の居宅介護支援事業所に勤務するケアマネジャー | 230人 |
| (5) 介護保険サービス事業所調査 | 区内の介護保険サービス事業所 | 184事業所 |
| (6) 施設調査 | 区内の介護老人福祉施設、認知症対応型共同生活介護事業所、特定施設入居者生活介護事業所、及び区でベッド確保している区外の介護老人福祉施設 | 52事業所 |

3. 調査方法

郵送配布・回収

4. 調査期間

平成25年11月21日(木)～12月6日(金)

5. 各調査票における主な追加点等（調査票（案）の記載順）

（１） 一般高齢者調査

【本人のこと】

- ・ P 2 問 4-3 日中独居状態の有無

【健康状態】

- ・ P 5 問 17-1 診療所の「かかりつけ医」を選んだ理由
- ・ P 6 問 18 過去 1 年以内の入院経験の有無
- ・ 問 18-1 退院時に困ったこと
- ・ 問 18-1-1 退院時に困ったことの相談先
- ・ 問 19 歯科について（ウ～オの追加）

【日ごろの生活】

- ・ P 7 問 20 毎日の生活（セ～チの追加）

【介護や医療が必要になった時】

- ・ P10 問 31 介護経験
- ・ 問 32 介護保険外サービスの利用状況

【看取り、緩和医療・ケア】

- ・ P12 問 36 自身で判断できなくなった場合の医療や介護の意向
- ・ 問 37 自身の最期をどこで迎えたいか
- ・ 問 39 「緩和医療・ケア」を受けたいか
- ・ 問 40 終末期に症状の緩和を主とした医療・ケアを受けたいか

【認知症】

- ・ P14 問 43～45 認知機能障害程度の把握

【権利擁護】

- ・ P15 問 47-1 成年後見制度を利用したくない理由

【健康・福祉サービスの情報】

- ・ P17 問 55 健康や福祉サービスに関する情報量の充足度

（２） 要支援・要介護認定者調査

【本人のこと】

- ・ P 2 問 4-3 日中独居状態の有無

【医療機関の受診等】

- ・ P 6 問 19-1 診療所の「かかりつけ医」を選んだ理由
- ・ 問 20 過去 1 年以内の入院経験の有無
- ・ 問 20-1 退院時に困ったこと
- ・ 問 20-1-1 退院時に困ったことの相談先
- ・ P 7 問 21 歯科について（ウ～オの追加）

【看取り、緩和医療・ケア】

- ・ P12 問 27 自身で判断できなくなった場合の医療や介護の意向
- ・ 問 28 自身の最期をどこで迎えたいか
- ・ P13 問 30 「緩和医療・ケア」を受けたいか
- ・ 問 31 終末期に症状の緩和を主とした医療・ケアを受けたいか

【権利擁護】

- ・ P14 問 33-1 成年後見制度を利用したくない理由

【健康・福祉サービスの情報】

- ・ P18 問 43 健康や福祉サービスに関する情報量の充足度

【介護者】

- ・ P18 問 45 主介護者が誰か
- ・ P19 問 48 主介護者の要介護認定の有無
- ・ 問 48-1 主介護者の要介護度
- ・ 問 51 副介護者の有無

(3) 第2号被保険者調査

【本人のこと】

- ・ P 2 問 8-1 介護休業制度の取得経験の有無

【健康状態】

- ・ P 4 問 14 歯科（ウ～エの追加）

【若年性認知症】

- ・ P 6 問 22 若年性認知症の認知度
- ・ 問 22-1 若年性認知症を何で知ったか
- ・ 問 23 若年性認知症が疑われる場合の相談先
- ・ P 7 問 24 若年性認知症の支援に必要なこと

【権利擁護】

- ・ P 8 問 26-1 成年後見制度を利用したくない理由

【看取り、緩和医療・ケア】

- ・ P10 問 31 自身で判断できなくなった場合の医療や介護の意向
- ・ 問 32 自身の最期をどこで迎えたいか
- ・ 問 34 「緩和医療・ケア」を受けたいか
- ・ 問 35 終末期に症状の緩和を主とした医療・ケアを受けたいか

【介護保険制度】

- ・ P11 問 37 介護保険制度の内容の認知度

【健康・福祉サービスの情報や相談窓口】

- ・ P12 問 39 高齢者総合相談センターの役割や機能の認知度
- ・ P13 問 42 健康や福祉サービスに関する情報量の充足度

(4) ケアマネジャー調査

【ケアマネジメントの状況】

- ・ P 3 問 10 支援困難と感じたケース
- ・ 問 11 「不適切なケア」に該当するケースの有無

【高齢者総合相談センター】

- ・ P 4 問 12 高齢者総合相談センターへの相談経験の有無
- ・ 問 12-1 高齢者総合相談センターへ相談した分野
- ・ 問 12-2 高齢者総合相談センターへ相談した際の評価

【各種連携】

- ・ P 5 問 15 介護保険サービス事業所との連携
- ・ 問 16 介護保険サービス事業所との連携における課題

【退院に係る対応】

- ・ P 6 問 17 「在宅療養に移行する際の退院窓口に関する調査報告」の活用度
- ・ 問 18 「在宅療養ハンドブック」の認知度
- ・ 問 19 退院後に医療の継続が必要な場合の対応

【ケアプランへの組み込み】

- ・ P 8 問 21 宿泊付デイサービスのケアプランへの組み込み状況
- ・ 問 22 介護保険外サービスのケアプランへの組み込み状況

【認知症】

- ・ P 9 問 24 認知症高齢者への支援における自身の課題
- ・ 問 25 認知症に関して相談できる医療機関の有無
- ・ 問 25-1 相談先の医療機関

【在宅療養・看取り】

- ・ P10 問 26 看取りのサポートに必要なこと
- ・ 問 27 看取りに立ち会った経験の有無

(5) 介護保険サービス事業所調査

【取り扱っているサービス】

- ・P 4 問 4 宿泊付デイサービスの実施状況

【今後の参入意向】

- ・P 4 問 6 複合型サービスへの参入意向
- ・ 問 6-1 複合型サービスへの参入課題
- ・P 5 問 7 単独ショートステイへの参入意向
- ・ 問 7-1 単独ショートステイへの参入課題

【人材の確保・定着・育成】

- ・P 5 問 8 人材の確保状況
- ・P 6 問 10 離職率

【高齢者総合相談センター】

- ・P 9 問 17 高齢者総合相談センターへの相談経験の有無
- ・ 問 17-1 高齢者総合相談センターへ相談した分野
- ・ 問 17-2 高齢者総合相談センターへ相談した際の評価

【ケアマネジャーとの連携】

- ・P10 問 18 ケアマネジャーとの連携
- ・ 問 19 ケアマネジャーとの連携における課題

(6) 施設調査<<新規調査>>

【施設の概要】P 1～P 2 問 1～5

【認知症の支援体制】P 3～P 4 問 6～11

【終末期医療およびケア】P 5～P12 問 12～34-1

【自由記述】P13 問 35 自由記述